

別紙様式第 1

倫理審査申請書

2022 年 3 月 22 日

成田記念病院 倫理委員会委員長 殿

申請者名 佐竹 晃徳



所 属 循環器内科

職 名 医師

所属長印



* (受付番号 R3-10-01)

下記の (医学研究) をめぐる生命倫理上の事項について、倫理審査を申請いたします。

1. 課題 患者様の症例報告

2. 実施責任者

氏名 佐竹 晃徳

所属 循環器内科

職名 医師

3. 担当者

氏名 佐竹 晃徳

所属 循環器内科

職名 医師

4. 概要 (目的、方法等)

患者様の治療経過の症例報告

5. 対象及び実施場所

対象は患者様、実施場所は当院

注意事項 1. * (受付番号) は記入しないこと

2. 紙面が足りない場合は別紙に記載すること

3. 所属長印 の欄は、診療科部長が押印すること

4. 用紙の大きさはA4版とすること

6. 医学的、倫理的配慮について

I 医学研究及び医療行為をめぐる生命倫理上の事項の対象になる患者等の人権擁護

患者様を特定できるような氏名や生年月日は記していないので人権は擁護されている

II 医学研究及び医療行為をめぐる生命倫理上の事項の対象になる患者等に、理解を求め同意を得る方法

本研究についての情報を当院ホームページに公開し、研究が実施されることについて研究対象者が拒否できる機会を保障する

III 医学研究及び医療行為をめぐる生命倫理上の事項によって生じる患者等への不利益及び安全性

後ろ向き症例報告であり、患者様に不利益はなく、安全性も担保されている

IV 医学上の貢献度の予測

今後の治療の一助となる可能性がある

V その他

なし

(別添)

2022年 3月 22 日申告

成田記念病院 院長 殿

利益相反（COI）自己申告書

所 属 循環器内科

氏 名 佐竹 晃徳

成田記念病院 利益相反管理規程第 8 条に基づき、以下のとおり申告します。

研究課題名	患者様の症例報告			
研究期間（西暦）	2022年 1月 1日 ～ 2022 年 3月 31日			
本研究における 申告者の立場	☒ 主任研究者（実施責任者） ☐ 共同研究者もしくは分担研究者（研究費配分の有無 有 ・ 無 ）			
研究資金源	☐ 科学研究費補助金（厚生労働省、文部科学省、日本学術振興会） ☐ 寄附金（奨学寄付金等） ☐ 治験（企業又は医師主導称：+N19:P21 ） ☐ 臨床研究（倫理審査等）【相手先名称： 】 ☐ 受託研究費 【相手先名称： 】 ☒ その他 具体的に記載： なし			
申告すべき経済的利益の有無（下記参照） ☐ 有 （下欄を記載のこと） ☒ 無				
申告対象期間（注 1）	～			
受益者（注 2）	☐ 研究者本人 ☐ 配偶者及び生計を一にする一親等以内の扶養親族（親又は子）			
経済的 利益		金額	企業・団体名	研究資金源との 関連の有無
	☐ 役員・顧問等への就任	(千円)		有 ・ 無
	☐ 連携相手先のエクイティ保有	(株)		有 ・ 無
	☐ 特許権使用料	(千円)		有 ・ 無
	☐ 講演料	(千円)		有 ・ 無
	☐ 原稿料	(千円)		有 ・ 無
	☐ 研究費（受託研究等）	(千円)		有 ・ 無
	☐ 奨学寄付金	(千円)		有 ・ 無
☐ その他（ ）			有 ・ 無	

（注 1） 申告すべき期間は、研究開始の過去 1 年間から研究開始後 1 年間までとする。

研究期間が複数年にわたって継続する場合には、原則として毎年 1 回申告すること。

（注 2） 配偶者等については当該研究と関連する企業・団体分のみを記載すること。

（注 3） 複数の企業等から経済的利益を得ている場合には、適宜行を追加して記載すること。

○申告する必要のない活動（規程第 6 条）

次の活動によって得られた経済的利益については、申告する必要はありません。

ア. 成田記念病院における研究の成果を発表する著作、講演等の活動

イ. 国若しくは地方公共団体の審議会又はこれに準じる委員会等における活動

○申告すべき経済的利益（達第 2 条第 2 項）

次に該当する経済的利益を得ている場合には、表面の自己申告書にその詳細を記載してください。

ア. 企業等の役員・顧問職に就任し、合計収入が 1 0 0 万円を超える場合

イ. 産学官連携活動の相手先のエクイティ（公開・未公開を問わず、株式、出資金等）を保有している場合

株式の保有は、配当・売却益が 1 0 0 万円以上あるいは当該全株式の 5 % 以上を所有する場合

ウ. 1 つの特許権使用料が年間 1 0 0 万円以上の場合

エ. 1 つの企業等からの年間の講演料が合計 5 0 万円以上の場合

オ. 1 つの企業等からの年間の原稿料が合計 5 0 万円以上の場合

カ. 1 つの企業等から医学等研究に対して支払われた総額が年間 2 0 0 万円以上の場合

キ. 1 つの企業等から研究者個人または所属する病院に支払われた奨学寄付金の総額が年間 2 0 0 万円以上の場合

ク. その他